

北海道港湾の整備促進のための

# 要 望 書

令和2年6月

北海道港湾協会



## はじめに

四方を海に囲まれた北海道においては、国内の物流の92%、海外との物流のほとんどを海上輸送に依存するなど、港湾は極めて重要な社会資本です。

北海道は耕地面積が日本の4分の1を占めているほか、日本一の水揚高を誇るなど日本を代表する「食」の一大供給基地であり、港湾は産地と連携して農水産物の輸出に戦略的に取り組むフードポートとして、北海道総合開発計画はもとより、農林水産物・食品の輸出額を2030年に5兆円とする政府目標の達成に貢献します。

また、北海道は豊かな自然環境やアイヌ文化に代表される固有の歴史・文化を有していることから、新型コロナウイルス感染症の流行収束後の北海道内における人の流れと街のにぎわいを創り出し、地域を再活性化するためにも、クルーズ船の受入拠点として港湾が大きな役割を担うことが期待されています。

加えて、ふ頭再編による港湾混雑の解消、RORO船が利用するユニットロードターミナルの機能強化により地域の基幹産業の競争力強化を図るとともに、国内及び海外に至る広域的な静脈物流網の構築により、循環型社会の形成へ貢献することが期待されています。

また、2018年9月の北海道胆振東部地震の被災に際しては、多くの尊い人命が失われたところです。このため、防災・減災、国土強靱化に向けた対策の推進が求められるほか、港湾施設の老朽化対策、有人国境離島の住民生活の安定・安全の確保などの取組は待ったなしの状況です。

このように、新型コロナウイルスの感染拡大は、観光需要の低迷や外出の自粛等の影響により、地域の多様な産業に対し、甚大な被害を与えておりますが、地域の基幹産業、運輸、観光等の社会経済活動を支える各港湾の整備・機能強化が急務となっておりますので、令和3年度予算におきましては、全国の港湾整備予算はもとより北海道の港湾整備予算の増額について特段のご配慮を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

# 1. 農水産物・食品の輸出促進への貢献

## 役割

- 平成30年の北海道の農水産物・食品の輸出額は過去最高となる774億円に達し、平成24年比で2.2倍に拡大しております。その7割は、苫小牧港、石狩湾新港等の港湾から輸出しております。
- 産地と連携して農水産物の輸出に戦略的に取り組む北海道の6港湾管理者が策定した農水産物輸出促進計画に位置付けられた輸出拠点港湾の2港では全ての計画施設が供用し、連携水揚港湾5港においても屋根付き岸壁の供用を着々と進めております。
- また、地域の漁業協同組合や民間企業等と連携した農水産物の輸出促進に資する先進的な取り組みを進めており、政府目標である農林水産物・食品の輸出額2030年5兆円の達成に貢献します。

## 要望

- 新たな輸出成長分野として見込まれる農水産物の輸出増加に対応するため、農水産物輸出促進基盤整備事業の活用により、農水産物の輸出促進に連携して取り組む港湾において、水産物の水揚げ時の品質・衛生管理機能の強化に資する屋根付き岸壁の整備促進をお願い申し上げます。

<対象港：紋別港、根室港、枝幸港、増毛港>

### 農水産物輸出促進計画(北海道)の概要

#### 連携水揚港湾

2019年10月暫定供用(紋別港)

例) 屋根付き岸壁の整備

**輸出販路  
拡大**

**魚価UP**

**ブランドカUP**

**農産品  
(米・野菜等)**

#### 輸出拠点港湾

2020年3月竣工(石狩湾新港)

例) 小口貨物積替円滑化支援施設整備

例) リーフアーコンテナ電源供給装置整備

**小口貨物積替  
円滑化支援施設**

**リーフアーコンテナ  
電源供給装置**

外貨コンテナ船、国際フィーダー船で輸出

2020年4月竣工

苫小牧港東港区の「食」の新たな物流拠点となる民間投資による温度管理型冷凍冷蔵庫

### 輸出促進の取組の例

**全国初!** 地元から札幌・旭川まで行く必要がなくなりました

農水省

枝幸町

総合行政ネットワーク(LGWAN)  
町役場での農林水産省発行の水産物輸出証明書の交付(枝幸町)

シガホール・ベトナムでの水産物輸出商談会(根室市、水産団体等)

タイの卸売市場への販売開始(苫小牧漁協等)

**東南アジアでの水産品の販売促進活動**

## 2. 地域の基幹産業の競争力強化

### 役割

- 北海道の港湾は、食料品製造業、製紙業、自動車関連産業、エネルギー産業、鉱業など地域の基幹産業の競争力の強化を図り、民間投資の誘発などを通じて、雇用と経済を支えるとともに、国民生活の向上に寄与しています。

### 要望

- 公共埠頭の混雑緩和や物流効率化を進めるため、係留施設の増設・改良等による複合一貫輸送ターミナルの事業着手、国際・国内物流ターミナルの機能強化をお願い申し上げます。
- 港内静穏度の向上に資する防波堤の延伸・改良、船舶の安全な入出港に資する航路・泊地の浚渫等の整備促進をお願い申し上げます。

<対象港：苫小牧港、十勝港、宗谷港、浦河港、白老港、瀬棚港、天塩港 等>

#### 苫小牧港東港区の利便性向上・耐震強化



フェリー貨物とバルク貨物が混在し、公共岸壁が不足

北海道胆振東部地震では、災害支援船の岸壁確保に難航。



連続バース確保による利便性向上  
災害時の緊急物資等の受入を確保

#### 苫小牧港西港区の滞船・混雑緩和



滞船や混雑が常態化する真古舞地区中央北ふ頭



老朽化した係留施設を利用転換し有効活用

新規岸壁  
(水深12m)

旧:水面貯木場

背後ヤードの一体的な  
利用で荷役を効率化

滞船・混雑緩和による荷役効率化  
横持ちコストの解消

#### 浦河港の防波堤延伸による物流効率化

防波堤整備による港内静穏度の向上により、カンラン岩の荷役・移出が安定化



カンラン岩

浦河港のカンラン岩  
移出量



カンラン岩は、製鉄の副原料として不可欠我が国の採掘箇所は、日高地方のみ



浦河港は日本の製鉄業を支えるカンラン岩移出拠点

### 3. 循環型社会の形成、再生可能エネルギーの導入促進

#### 役割

- ・ 広域的な資源循環を支えるリサイクル産業は、地域経済の活性化に寄与するとともに、海外展開する日本の電炉メーカー等への高品質な鉄スクラップの供給など、インフラ輸出の拡大にも貢献しています。
- ・ このような中、北海道から東南アジア・南アジアへの鉄スクラップの輸出量が増加していることから、輸出先の遠方化に伴う船舶の大型化への対応が求められています。
- ・ 加えて、北海道の周辺海域は風況に恵まれていることから、洋上風力発電のポテンシャルが非常に高いため、石狩湾新港を建設の基地に想定している複数のプロジェクトがあります。また、木質バイオマス発電所が着工するなど新規貨物の需要増大に伴い、輸送効率化が求められています。

#### 要望

- ・ 鉄スクラップ、木質バイオマス燃料等の輸送効率化に資する大水深の係留施設、水域施設等の事業着手について、お願い申し上げます。
- ・ 洋上風力発電の円滑な導入や、それを支援するための必要な基地機能の確保について、ご協力をお願い申し上げます。

<対象港：石狩湾新港>

#### 石狩湾新港の鉄スクラップ輸出の効率化、新規貨物の需要増大への対応



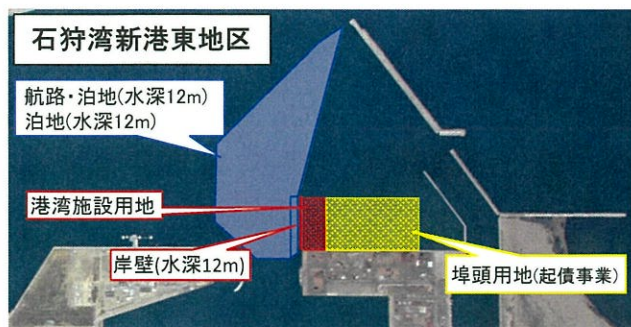
品質毎集積による高品質な鉄スクラップ供給 輸出先の遠方国化に伴う船舶大型化



【課題】鉄スクラップ貨物量の増加に伴い岸壁の利用調整、ヤード不足が発生

【課題】岸壁延長・水深不足により安全係留・満載輸送ができない

品質向上に向けた民間投資 バイオマス発電所の立地



【石狩バイオマス発電事業】  
発電規模：51,500kW  
着工：2019年10月  
運転開始：2022年8月予定



【課題】新規貨物を受け入れる係留施設が不足

・ 品質の高い鉄スクラップの海外輸出拠点として、世界のリサイクル市場へ貢献

## 4. 防災・減災、国土強靱化に向けた対策の推進

### 役割

- ・ 平成30年9月の北海道胆振東部地震によって、港湾施設の沈下や液状化が発生しました。また、近年の高潮・高波・暴風等の災害の頻発化及び激甚化や気象変動による影響から港湾や背後市街地に被害が生じております。
- ・ 日本海溝・千島海溝沿いの海溝型地震等の大規模災害に備えるため、港湾、港湾海岸の防災・減災、国土強靱化の対策が求められています。

### 要望

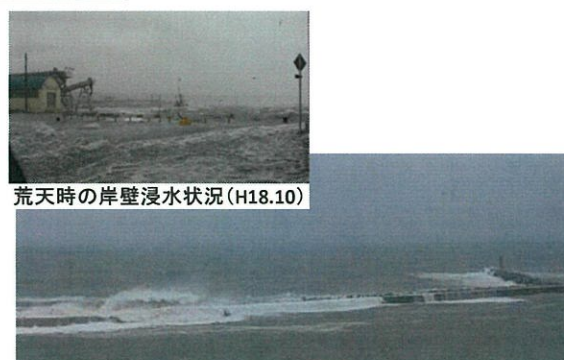
- ・ 防災のための港湾及び港湾海岸の地震・津波や高潮・高波・暴風等に対する対策として、人命の防護、資産被害の軽減、経済活動を支える港湾施設及び港湾の海岸保全施設等の整備促進をお願い申し上げます。

＜対象港：苫小牧港、釧路港、留萌港、稚内港、石狩湾新港、網走港、  
榎法華港 等＞

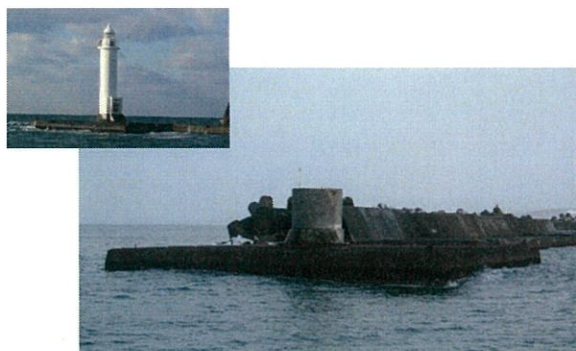
### 防災・減災、国土強靱化に向けた対策の事例



港内静穏度を向上させる防波堤延伸(釧路港)



防波堤(南)の越波状況(網走港)



厳しい波浪により倒壊した灯台と  
老朽化した防波堤の安定性確保(留萌港)



老朽化した北防波堤ドームの修復(稚内港)

## 5. 世界水準の観光地形成に向けたクルーズ船の受入環境の整備

### 役割

- ・ 新型コロナウイルス感染症の発生に伴うクルーズ船の寄港キャンセルなど、北海道内においても厳しい状況が続いています。
- ・ 一方で、北海道のクルーズ観光は、船社や外国人旅行者からも好評を頂いていますが、民族共生象徴空間（ウポポイ）などの魅力的な道内各地の観光地への誘客促進、道産食材のクルーズ船への提供、北極海・アラスカクルーズや離島クルーズ等の新たな訪日観光ルートの開拓など、今後の更なる観光振興と地域の再活性化にとって港湾が大きな役割を担うことが期待されています。

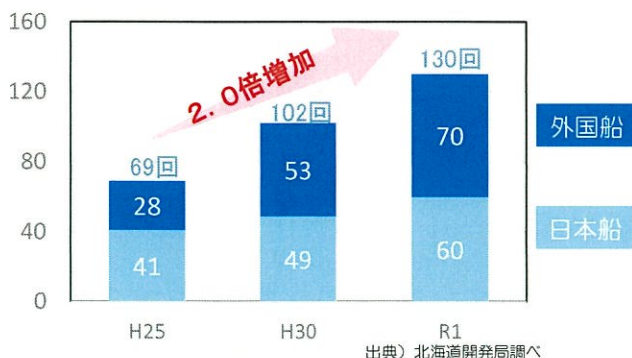
### 要望

- ・ 函館港、小樽港においては、既存ストックを有効活用した大型クルーズ船の受入環境の改善に必要な整備の促進、室蘭港における大型クルーズ船受入にも対応した岸壁の老朽化対策の推進をお願い申し上げます。
- ・ 国際クルーズ旅客受入機能高度化事業等の継続、寄港地観光資源の充実に向けた支援をお願い申し上げます。

＜対象港：函館港、小樽港、室蘭港＞

### 世界基準の観光地形成に向けたクルーズ船受入環境の整備

(回) 北海道のクルーズ船寄港回数



民族共生象徴空間(ウポポイ)



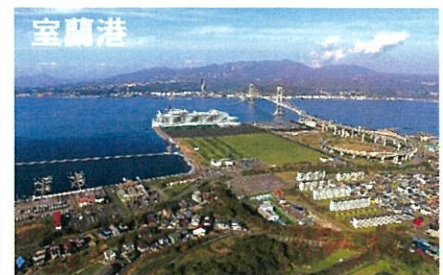
白老町にアイヌ文化の復興・創造等の拠点として令和2年開業予定。



小樽港第3号ふ頭岸壁(-10m)整備状況



函館港若松ふ頭岸壁(-10m)  
＜暫定-8m＞クルーズ船接岸状況



室蘭港祝津ふ頭岸壁(-11m)整備イメージ



## 6. 有人国境離島の住民生活の安定・安全の確保

### 役割

- ・ 有人国境離島法に基づき、利尻・礼文、奥尻島は特定有人国境離島地域、天売・焼尻は有人国境離島地域に指定されております。こうした離島地域は、漁業、海洋調査、低潮線保全区域の監視などの領海の保全等に関する活動の拠点として重要な役割を果たしています。

### 要望

- ・ 離島における安定的な住民生活の維持や、人の往来・産業・物流の活発化を通じた地域活性化を図るため、離島の生命線であるフェリーの利用岸壁の静穏度対策、港湾施設の老朽化対策などの推進をお願い申し上げます。  
〈対象港：江差港、奥尻港、羽幌港、鴛泊港、杓形港、香深港〉

#### 北海道の有人国境離島を取り巻く状況



防波堤を越波した波の岸壁遡上  
(鴛泊港鬼脇港区)



荒天時における港内擾乱  
(香深港)



耐震強化岸壁でのクルーズ船  
おもてなし(杓形港)

## 7. 港湾施設の老朽化対策の推進

### 要望

- ・ 老朽化が進んだ港湾施設の機能を回復させ、引き続き地域の産業や住民生活を支えるため、老朽化対策の推進をお願い申し上げます。  
〈対象港：小樽港、釧路港、霧多布港、えりも港、森港、岩内港 等〉

#### 港湾施設の老朽化状況



防波堤上部工の欠損状況  
(釧路港東港区西防波堤)



本体工のコンクリート劣化状況  
(えりも港北防波堤)



防波堤の老朽化状況  
(岩内港防波堤(船入瀬))

## 8. 社会資本整備総合交付金（港湾、港湾海岸）の予算の確保

### 要望

- ・ 港湾管理者が実施する大型岸壁と接続する主要なアクセス道路の改良・補修、港湾の防災機能強化、農林水産物の輸出促進に資する港湾施設や海岸保全施設などの整備促進に必要な港湾、港湾海岸の社会資本整備総合交付金予算の確保をお願い申し上げます。

### 社会資本整備交付金による事業の例



国際物流ターミナル（穀物）に接続する東跨線橋の老朽化対策（釧路港 西港区）



津波・高潮対策のための防潮堤の整備（奥尻港海岸）



ナマコ漁船が利用する物揚場の防風柵の整備（沓形港）

## 9. 現状の特例制度や組織体制の存続・維持

### 要望

- ・ 今後とも北海道の資源・特性を活かして、我が国が直面する国の課題の解決に貢献するとともに、地域の活力ある発展を図るため、北海道総合開発計画の着実な推進と予算の一括計上とともに、北海道の港湾整備に関する特例制度及び国と地方の役割が適切に分担された現状の組織体制の存続・堅持をお願い申し上げます。

# 北海道港湾協会

## 国際拠点港湾・重要港湾

室蘭港湾管理者 (室蘭市長)	青山 剛 (副会長)
苫小牧港湾管理者 (苫小牧市長)	岩倉 博文 (会長)
函館港湾管理者 (函館市長)	工藤 壽樹 (副会長)
小樽港湾管理者 (小樽市長)	迫 俊哉
釧路港湾管理者 (釧路市長)	蝦名 大也 (副会長)
留萌港湾管理者 (留萌市長)	中西 俊司
稚内港湾管理者 (稚内市長)	工藤 広
十勝港湾管理者 (広尾町長)	村瀬 優
石狩湾新港港湾管理者 (北海道知事)	鈴木 直道
紋別港湾管理者 (紋別市長)	宮川 良一 (副会長)
網走港湾管理者 (網走市長)	水谷 洋一
根室港湾管理者 (根室市長)	石垣 雅敏

## 地方港湾

宗谷港湾管理者 (稚内市長)	工藤 広
枝幸港湾管理者 (枝幸町長)	村上 守継
霧多布港湾管理者 (浜中町長)	松本 博
えりも港湾管理者 (えりも町長)	大西 正紀
浦河港湾管理者 (浦河町長)	池田 拓
白老港湾管理者 (白老町長)	戸田 安彦
森港港湾管理者 (森町長)	梶谷 惠造
蝦夷港港湾管理者 (函館市長)	工藤 壽樹
松前港湾管理者 (松前町長)	石山 英雄
江差港湾管理者 (江差町長)	照井 誉之介
奥尻港湾管理者 (奥尻町長)	新村 卓実
瀬棚港湾管理者 (せたな町長)	高橋 貞光
石狩港港湾管理者 (石狩市長)	加藤 龍幸
岩内港湾管理者 (岩内町長)	木村 清彦
余市港湾管理者 (余市町長)	齊藤 啓輔
増毛港湾管理者 (増毛町長)	堀 雅志
羽幌・焼尻・天売港 港湾管理者(羽幌町長)	駒井 久晃
天塩港港湾管理者 (天塩町長)	佐々木 裕之
鷺泊港港湾管理者 (利尻富士町長)	田村 祥三
杵形港港湾管理者 (利尻町長)	保野 洋一
香深港港湾管理者 (礼文町長)	小野 徹 (副会長)

令和2年6月8日

北海道港湾協会会長 岩倉 博文

